

第3回越前町学校跡地利活用検討委員会（旧四ヶ浦小学校）

議事録

日 時 令和8年7月30日（木）

午後7時00分～7時45分

場 所 越前コミュニティセンター

2階中会議室

次 第

進 行：事務局

1. 開 会

2. 委員長あいさつ

事務局

本日はご多用の中、第3回四ヶ浦小学校の跡地利活用検討委員会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。

また、委員の皆様には日頃より本町の教育行政並びに地域づくりに多大なるご理解とご協力をいただいておりますこと、厚く御礼を申し上げます。

さて本日の議事は、これまでの議事内容の振り返りと今後の進め方についてでございます。これまで2回にわたりまして、委員会におきましては皆様方から大変熱心かつ建設的なご議論をいただきました。

具体的には、避難所としての機能について、あるいは民間活力を導入し、地域の活性化に繋がる施設。さらには、地域交流の場として活用してはどうかなど、非常に多角的なアイデアをいただいております。そして議論を深める中で、四ヶ浦小学校の跡地だけを単独で考えるのではなく、周辺の公共施設、中学校であるとか、サブコミュニティセンターなど周辺の施設の利活用と、一体的そして総合的に検討していく必要があるのではないかと、そういったご指摘もいただきました。

こうした議論の広がりを受けまして、本日は、副町長に出席をしております。また、この越前地区は大変防災意識の高い地区でございますので、防災安全課長にも同席しております。

本日はこれまでのご意見を今一度共有させていただいた上で、町全体の公共施設の再編、あるいは防災という視点も含めまして、皆様の忌憚のないご意見をお伺いしたいと考えております。

限られた時間ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

3. 議 事

進 行：委員長

(1) これまでの協議内容と今後の進め方について

事務局説明：別添資料1による

委員長	事務局から今までの会議の結果、それから今後どうしようかっていうことで意見をいただきましたけども、委員の皆様、そのことに対しまして何か意見はありませんか。どうでしょう。 越前地区内での今使っていない各施設の利用、それからこれから統合するであろう中学校の考え方、そして、全体での考え方で今後総合的に考えていこうっていう意見なんですけど。 どうでしょう、皆さん何か意見はございませんか。
委員	中央公民館、サブコミュニティセンターは今ゲンキー、民間が入るんですけど、中学校やら小学校については民間を入れる予定なんですか。公共施設として使う予定なんですか。今どういうお考えなんですか。今3つ4つを総まとめで考えるって言うてることなんです。で、今サブコミュニティセンターだけがゲンキー、民間を入れたっていうわけなんですけど、他の施設は民間にゆだねるのか、行政側がしっかりやっくいこうとしているのか、どっちなんですか。それについてはまだ検討段階ということですか？
事務局	そうですね。まだ現段階では。
事務局	おっしゃる通りいろんなやり方があると思うんですが、現段階ではどの可能性も排除しないという立場で見えております。民間からゲンキーのような申し出がある場合もございますし、それが無い場合は直営で運営していくということにもなりますので、その時その時に沿った形で、対応していきたいというふうに思っております。
委員	いや、交通の便が良いところは良いんやって。民間がいくらでもやりたいやりたいって言うてくると思うけど。四ヶ浦小学校みたいな、あんな交通の便の悪いところ、絶対民間は入らないと思うんで。それを行政側がどうしていこうとか、こういう感じでやっていこうっていう、ある程度のプランがなかったら、全然。民間におんぶにだっこでは、行政としてはあかんと思う。

事務局	今、例えば立地条件の話。過去の議事録を見てもかなり問題になってたと思うんですけども。今県の方では、305号線。道口梅浦間の道路改良のための線形の測量をかけております。あれ自体がどうなるかまだ何とも言えないんですが……
委員	そんなの俺らが中学校や小学校の時から話じゃない。
事務局	一応、県の道路整備プログラムでは平成じゃなく、2035年までっていう区切りで計画をしてるんです。この道路の具合によっては、アクセス状態かなり変わってしまいますので、そこら辺を県の計画の進行具合も見ながら検討するという部分もあります。
副委員長	中学校のグラウンドと小学校のグラウンドも通って梅浦の方へ行くっていうことですか。
事務局	グラウンドを通ることにはならないんじゃないかなと思うんですよ。今のところ線形は全然決まってない。今の四ヶ浦小学校の後ろの土地改良したところ、かなり急勾配ですので、あそこを切り裂いて行こうと思うと相当な時間がかかるということで、トンネル化とかそういうようなことも頭に入れながら検討しているということで、そこに、そう遠くないところに線形が来るんじゃないかというふうに思っております。
委員	もう生きてえんわ。
事務局	あくまでもちょっとこれのための測量しているという段階でございますので、予断は……
委員	新305号線が途中で今通行止めになってる、あそこからずっと延びるっていう考えでいいんやの。
事務局	そうですね。基本的にはあそこから県道を跨いで、中学校方面へということなんですが。中学校のグラウンド側に寄るか、それともトンネル通って行くか、たぶんいろんなやり方がある。
委員	その道から小学校や中学校降りる道を作ってくれれば全然いいと思う。
事務局	そうですね。どういうことになるかわかりませんがアクセス道路は当然

考えられることなので、そうなるともた全然状況違うかなと。でもだいぶ昔からの話です。

副委員長 でもトンネルやったらあかんがね。

事務局 ですが公共施設ですので、アクセス道路は良くしていかないといけないと思います。

委員長 その道路ができるかできないかよりも、廃校した学校がもつかどうかって言う話。

事務局 それもあります。一応県としては、先ほど言いました通り、2035年までに目途をつけたいと。

委員 施設を放っておくってことは、ひび割れとか、そのままずっと建ってるわけじゃないんやね。風やら雨やら潮風。

事務局 もちろん私が今お話したけど、それまで何も手をつけないっていう意味ではございませんので、利用はした上で、本格的に長期に利用するためにそういうものを計画に反映しないといけないかなっていう話です。

委員 完全に使ってないのは四ヶ浦小学校。で、中学校は今合併が令和？

事務局 まだ決まっていません。

委員 事務局、大体のビジョンとして。前は3年後やったんけの。

事務局 いえ、まだ本当に白紙の状態。今年入ってからそれぞれの地区で説明会をさせてもらいました。前出されました、令和3年に出了ました報告書ですね。それについてまず皆さんにしっかり分かっていただくということで説明会を開きまして、それぞれの地区でやっぱり温度差とか意見が結構、変わったりしてるんですね。しかし、そういった意見を全部集約しまして、またできれば今年、今年度中にもう1回説明会というか、そういった会を開こうと思っておりますので、具体的な案っていうのは今、いつってことはちょっと申し上げられないですね。

委員 そっか。大体の噂は知ってるんやけど。

副委員長	越前地区に中学校が来るってことはもう考えられんのか。そんなことはない？
事務局	教育委員会の考え方としては、令和３年度に識者を集めまして、何回も検討重ねて報告書をまとめました。その報告書の中で明記されているのは、織田地区に３校まとめましょうということですよね。ベースはあくまでもそこに則って進めていきたいと思っております。
委員	今もう少子化で、南越前町らも河野から南条中学校の方へ行って、南越前中学校ってのがあったの、今庄と３つが合併してるんやで。全然悪いってことじゃないんやの。越中と宮崎と織田を合併するのは。越前町で２つの中学校になればいいだけなんやで。子供がえんのやで、あかんけど。
副委員長	この空き教室っていうのは、もし今避難所になるとして、エアコンなんかはすぐ使えるようになるんですか。
事務局	はい、大丈夫です。水道とかも大丈夫です。それは使えます。
委員	これちょっとすみませんが、今空き教室を一般の人にに使わせてくれって頼んだら使わせてくれるんですか。
事務局	はい。
委員	今体育館は使わせてくれるわね。
事務局	一応四ヶ浦小学校区の方で、例えば団体ですね。何でもいいです、区でもいいですし、子供会、PTAでも。そういった団体でこういうことで使わせて欲しいんだけどっていうことであれば、事前に一旦相談していただければ、使えるようになっております。短期利用というのは今でもできますので。
副委員長	今まで短期利用で教室を使ったことはありますか？
事務局	四ヶ浦はまだないですね。
委員	そういうのが浸透してないんじゃないかなって。初めて聞いた。それは周知すべきじゃないんですか。

委員	俺初めて聞いたもん。そんなことができるんやったら子供らも集めて、泊まらせて、布団をだるま屋とかそこから借りて。で、エアコンも効くんやで。ほら、夜はグラウンドでキャンプファイアーみたいなのもさせても良いんやし。またいろんな活用ができるわの。
事務局	宿泊はちょっと……
委員	宿泊はあかんの？
事務局	ちょっと安全面で。誰かが、やっぱり、公共施設なんで。
副委員長	火事になるって。
事務局	で、事前に相談いただいて。
委員	朝から夜までっちゅうことやね。日の出から日没まで。
事務局	そうですね。
事務局	泊まりになりますと、消防法や建築基準法でいろいろ規制がかかってくるので。そうですね、今の予定ですと、ちょっと難しい。
委員	今どこの中学校とか小学校でも冷房ついてるでしょう。今さっき、避難所の冬の防寒対策を聞いたんですけど、今熊本で地震あって、夏暑いのに。今使ってない小学校の体育館に冷房入れるとかそんなのはあり得るんですか？
事務局	ええ、今はまだ教室にしかない。体育館はまだ……
委員	教室は入ってる。そうなんです、体育館。だって避難所になるんなら、防寒対策も絶対必要だと思うんですけど、夏のこの時期って、テレビで今ね、地震があったんでなおさらなんですけど、どうなんかなあというか。
委員	今現時点で使ってる越前中学校にもないのに、使ってない四ヶ浦小学校に置くっていうのは、厳しいんかも分かんけど。
委員	でも今って中学校らは全部入れないといけないってあれじゃないんですか？福井県というか。越前町は進んでない？

事務局	もちろん検討はしてますね。県内の市町では……
委員	あれ絶対ではないんですか？聞いているんですって。
副委員長	永平寺なんかは全部って話。
委員	聞いている。間隔狭く、いっぱい付いてると、いろんな中学校の体育館行くと。それは検討はあれなんですね、どうなるのかは……
事務局	先ほどの中学校の再編も関係してきますので、まず子供たちが学校生活として活動しているところを優先的にやっていかなければいけないと。そうすると中学校の再編が先ほどお話した通りですので、それがある程度見通しが立った時点で進んでいくというふうに考えております。
事務局	すみません、よろしいでしょうか。ただいまの委員さんのご質問にお答えさせていただきたいと思うんですけど、今年度ですね、ちょうどスポットクーラーを購入する予定でございますので、その旨をお伝えしたいと思います。
委員	スポットクーラーは良いわ。ちょっといいやつ？ 14, 5万のやつでないやろ？
事務局	今精査中でございます。
副委員長	それも1台だけではあかんのやろ、体育館やで。
委員	四隅にあれば、4台もあれば全然違うで。
事務局	電気屋さんに聞いた話なんですけど、スポットクーラーは電圧の関係がある。結構きついらしくて、何台も一気に動かすと電圧が低下してしまうと。
委員	LEDにしたで横のコンセント使っても飛ばんけど、昔の白熱側のコンセント使ったら必ず落ちてたでな、小学校の体育館。それでなおかつ、いいやつをガーッと付けてたら、アンペア数を上げてもらうかなんかしてもらわないと。
副委員長	アクティブの体育館は来年度夏までには、エアコンが付くってことでい

	いんですよ。越前地区では。
事務局	付いてるんですけど、調子が悪いので。
副委員長	ああ、直してるんか。
事務局	直す予定をしています。ただ来年度の予算ですので、夏に間に合うかどうかちょっと微妙です。
副委員長	今からすればいい。
事務局	今からはちょっと、まだ設計もしてないので。設計を予算に挙げたっていうところなので。
副委員長	他にはもう越前地区の体育館でエアコンかかっているところはないですね。
事務局	ないですね。
委員	いいですか。特に僕はこの越前町の将来というのをずっと考えていたし、それから合併する時にさ、合併委員会っていうか、あの時にもちょっと、広報で入らせてもらって、いろんな話をさせてもらった。その時にはやっぱり合併するとお金がすごい借りられる。越前町にはそういうお金がないので、少しっていう話もあったんやの。今、だんだん人口が減って、税収は落ち込むし、人間がものすごく減ってるんやの。特に旧越前町。最高12000人くらいだったのが、今4000人切ってるんかな。
副委員長	切った。
委員	切ったんか？ほら、こんなもんやでの。僕、ものすごく1つ思うのは、よそにない、ものすごく良いものがあるんやな。どこが良いんかっていったら、やっぱり自然や。どこでもいろんな花が咲くんだけど、グローバルに考えると、この日本海はフラワーロードって、そういう位置づけも世界的にはされた時分がある。それなら越前町だったら、他所は冬に花が咲かないけど、水仙が咲くと。 それから景観がものすごく良いんやの。特に太平洋から日本海に来た人はものすごく海の色が良いって言うんやな。東京ならこんなの放っておかんよ、この景色を。

それから1つはお金の問題になったら、真剣になって県やら国からお金を借りる方法。真剣に考えなかったら、絶対にもう、越前町はあかん。

いつも正月になると、越前町をああしたいこうしたいって考えてたんや。もうこの頃考える気力がない。歳行ってるで。一時はここは旅館が多いで、料理学校かなんか作っての、そこでいいシェフを作ったらどうやって頭もあつたし。各集落で年がら年中いい花が咲くから地域地域でやったらどうやって、国交省が来た時に言ったことがあるんや。山が荒れてるでしょ。それはやっぱりそういうことをやっていけば、労働力が要るから、収入を地域の人が得られると。そしたら特性もあるし、山も荒れんようになってくる。こういう方向を考えたんやけどもそれも昔言うたんやけども、それまでやな。国交省は「考えておきます」って、あとは返事はなかった。

これからはできたら、こういうことを言うと語弊があるかもしれないけど、少しバカになれるような人間をピックアップしてやらないことには、できない。学校ももうぐちゃぐちゃやろ。こういう案があるよってだけでさ、終わってまうで。もう少し真剣になって肉付けせなんだら。肉付けするのはお金やし。お金はどっから出すんやって話やし。みんなが考えていかなんだら、なおさら。

僕はあと15年は生きられんと思うけども、やっぱり若い人が住みやすい町にしていってほしいなって。これは行政が考えなあかんけども、自分らも考える。意識改革をせな。こんなことは年寄りが言うことやないかしらんけど、これからこういう会議もうないと思うでさ。新しい感覚で、物事を処理してほしいなと思います。

本当に良いものがたくさんあるんや。けど目の前にあるから空気と一緒に。全くありがたくないんやな。そういうことを少し真剣に考えればさ、まだまだ伸びる余力があると思います。頭の片隅に置いて行政を行って欲しいと思います。

委員長

貴重な意見をありがとうございました。

委員

合併債っていうのはもうなくなったんやの。減災防災は？

事務局

ありますよ。

委員

あるやろ。今熊本やらあんなのってるで、減災防災をたくさん使って、今のエアコンやらババッと。施設に関して使わなあかんのやろうで。ああいう、返済額が少ないやつをなるべく使って。

事務局

交付税措置のものを選んでやっていきます。

委員	補助の大きくて、返済が少ないもの。そういうのをなるべく使っていくようにやっていったほうがいいと思う。
事務局	心がけています。
委員	そんなこと言われたらなんも言われんわ。
委員	今いいものいっぱいあるんやからっていうようなことでお話いただきました。地域活性化、民間活用っていうふうなところがあると思うんですが、ここに書いてある自由に遊べる場所とか、養殖の研究とか、いろんな一連をもっとブランド化できるような、何かそういうようなことも、今後あちこちの合併も踏まえて出来たらいいなと思います。10年20年とかっていうと生きてるかどうかちょっと危ういところもあるんですけども、そんなのが出来たら私も上の方から「ああ、良いものができたなあ」と思っ て見られると思うので、そんなものにさせていただけたらいいなと思います。
委員長	ありがとうございました。ということで、これを踏まえて、これから行政の方でいろいろ考えていただくというふうな形でよろしいかっていうことなんですけど。 検討委員会ですが、普通でしたら検討委員会っていうと、検討結果の報告みたいな報告書を作って答申するっていうような形なんですけども、今回のこの委員会は何かちょっとまた形が違うかなっていう気がしまして、この委員会については報告書っていうのを作らないで、このまま第3回のこの会議で終わらしていただいたほうがよろしいかなと思うんですけど、皆さんどうでしょう。
委員	(異議なし)
委員長	よろしいですか。 ということで、行政の方でいろいろ案をいただきました。それをもう少し様子を見ながら検討していつていただいて、それで結論を出していただければなと思いますんで、よろしく願いいたします。 それでよければ今日の議事については、すべて終了させていただきます。

6. 閉 会

事務局	委員の皆様におかれましては、昨年の3月より3回にわたり、ご審議いただき、誠にありがとうございました。
-----	--

過去の議事録を見ますと、町から具体的な提案のないところでご検討いただいたということで、大変ご苦勞されたんじゃないかなと思います。誠にありがとうございます。

今後は避難所としての機能を充実させることはもとより、皆さんにいただきました意見をベースにして具体化に取り組んで参りたいと考えてございます。また先ほどもお話出ましたが、サブコミュニティセンターの跡地への企業誘致、また、中学校の再編、それから道路改良と、今後数年で越前地区の環境が大きく変わるということも考えられます。町といたしましては、これらの計画を念頭に置きながら、施設の持続可能な利用を検討していく必要があると考えてございますので、委員の皆様におかれましては、今後ともご助言いただきますようお願い申し上げまして、簡単ではございますが、ご挨拶とさせていただきます。本日は誠にありがとうございました。

出席者 9名

欠席者 3名

事務局 副町長 教育長 教育委員会事務局長 教育政策推進室長 企画振興課長
防災安全課長 教育政策推進室長補佐 同主査 同主事